

ミサ次第

【会衆用・簡易版】



カトリック瀬戸教会

開 祭

入祭の歌（入祭唱）と行列

司祭 父と子と聖霊のみ名によって。

会衆 アーメン。

あいさつ

司祭 主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが皆さんとともに。

または 司祭 父である神と主イエス・キリストからの恵みと平和が皆さんとともに。

または 司教が司式する場合・・・ 司教 平和が皆さんとともに。

会衆 また あなたとともに。

回心の祈り

司祭 皆さん、聖なる祭儀を行う前に、

わたしたちの罪を認め、ゆるしを願ひましょう。

一同 全能の神と、

兄弟姉妹の皆さんに告白します。

わたしは、思い、ことば、行い、怠りによってたびたび罪を犯しました。

聖母マリア、すべての天使と聖人、そして兄弟姉妹の皆さん、

罪深いわたしのために神に祈ってください。

または 司祭 打ち砕かれた心をいやすために遣わされた主よ、いつくしみを。

会衆 主よ、いつくしみをわたしたちに。

司祭 罪びとを招くために来られたキリスト、いつくしみを。

会衆 キリスト、いつくしみをわたしたちに。

司祭 父の右の座にあって、わたしたちのためにとりなしてくださる主よ、いつくしみを。

会衆 主よ、いつくしみをわたしたちに。

司祭 全能の神、いつくしみ深い父がわたしたちの罪をゆるし、

永遠のいのちに導いてくださいますように。

会衆 アーメン。

いつくしみの賛歌（キリエ）

先唱 主よ、いつくしみを。

会衆 主よ、いつくしみをわたしたちに。

先唱 キリスト、いつくしみを。

会衆 キリスト、いつくしみをわたしたちに。

先唱 主よ、いつくしみを。

会衆 主よ、いつくしみをわたしたちに。

栄光の賛歌（グロリア）

天には神に栄光、

地にはみ心にかなう人に平和。

神なる主、天の主、全能の父なる神よ。

わたしたちは主をほめ、主をたたえ、

主を拝み、主をあがめ、

主の大いなる栄光のゆえに感謝をささげます。

主なる御ひとり子イエス・キリストよ、

神なる主、神の小羊、父のみ子よ、

世の罪を取り除く主よ、いつくしみをわたしたちに。

世の罪を取り除く主よ、わたしたちの願いを聞き入れてください。

父の右に座しておられる主よ、いつくしみをわたしたちに。

ただひとり聖なるかた、すべてを越える唯一の主、

イエス・キリストよ、

聖霊とともに父なる神の栄光のうちに。

アーメン。

集会祈願

司祭 ・ ・ ・ 聖霊による一致のうちにあなたとともに神であり、世々とこしえに生き、

治められる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。

会衆 アーメン。

ことばの典礼

第1朗読

朗読者 神のみことば。

一同 神に感謝。

答唱詩編

第2朗読

朗読者 神のみことば。

一同 神に感謝。

アレルヤ唱（詠唱）

福音朗読

司祭 主は皆さんとともに。

会衆 またあなたとともに。

司祭 ○○による福音。

会衆 主に栄光。（額、口、胸に十字架のしるしをする）

（福音の終わりに）

司祭 主のみことば。

会衆 キリストに賛美。

説教

信仰宣言

ニケア・コンスタンチノーブル信条

わたしは信じます。唯一の神、

全能の父、

天と地、見えるもの、見えないもの、

すべてのものの造り主を。

わたしは信じます。唯一の主イエス・キリストを。

主は神のひとり子、

すべてに先立って父より生まれ、

神よりの神、光よりの光、まことの神よりのまことの神、

造られることなく生まれ、父と一体。

すべては主によって造られました。

主は、わたしたち人類のため、

わたしたちの救いのために天からくだり、

聖霊によって、おとめマリアよりからだを受け、

人となされました。（下線部を一同は礼をする。）

ポンティオ・ピラトのもとで、わたしたちのために十字架につけられ、
苦しみを受け、葬られ、
聖書にあるとおりの三日目に復活し、
天に昇り、父の右の座に着いておられます。
主は、生者と死者を裁くために栄光のうちに再び来られます。
その国は終わることがありません。
わたしは信じます。主であり、いのちの与え主である聖霊を。
聖霊は、父と子から出て、
父と子とともに礼拝され、栄光を受け、
また預言者をとおして語られました。
わたしは、聖なる、普遍の、使徒的、唯一の教会を信じます。
罪のゆるしをもたらし唯一の洗礼を認め、
死者の復活と
来世のいのちを待ち望みます。アーメン。

使徒信条（四旬節・復活節）

天地の創造主、
全能の父である神を信じます。
父のひとり子、わたしたちの主
イエス・キリストを信じます。
主は聖霊によってやどり、
おとめマリアから生まれ、（下線部を一同は礼をする。）
ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、
十字架につけられて死に、葬られ、
陰府に下り、
三日目に死者のうちから復活し、
天に昇って、
全能の父である神の右の座に着き、
生者と死者を裁くために来られます。
聖霊を信じ、
聖なる普遍の教会、
使徒の交わり、
罪のゆるし、
からだの復活、
永遠のいのちを信じます。アーメン。

共同祈願（信者の祈り）

感謝の典礼

パンとぶどう酒を供える祈り

司祭 神よ、あなたは万物の造り主。

ここに供えるパンはあなたからいただいたもの、
大地の恵み、労働の実り、
わたしたちのいのちの糧となるものです。

会衆 神よ、あなたは万物の造り主。

司祭 神よ、あなたは万物の造り主。

ここに供えるぶどう酒はあなたからいただいたもの、
大地の恵み、労働の実り、
わたしたちの救いの杯となるものです。

会衆 神よ、あなたは万物の造り主。

祈りへの招き

司祭 皆さん、ともにささげるこのいけにえを、
全能の父である神が受け入れてくださるよう祈りましょう。

会衆 神の栄光と賛美のため、
またわたしたちと全教会のために、
あなたの手を通しておささげするいけにえを、
神が受け入れてくださいますように。

奉納祈願

司祭 …わたしたちの主イエス・キリストによって。

会衆 アーメン。

奉献文（エウカリスティアの祈り）

司祭 主は皆さんとともに。

会衆 またあなたとともに。

司祭 心をこめて、

会衆 神を仰ぎ、

司祭 賛美と感謝をささげましょう。

会衆 それはとうとい大切な務めです。

叙 唱 (叙唱は司祭が唱える祈りです)

司祭 聖なる父、全能永遠の神、・・・・・・あなたの栄光を終わりになくほめ歌います。 など

感謝の賛歌 (サンクトゥス)

一同 聖なる、聖なる、聖なる神、すべてを治める神なる主。

主の栄光は天地に満つ。

天には神にホザンナ。

主の名によって来られるかたに賛美。

天には神にホザンナ。

第2奉献文 (その他の奉献文は別途式次第をご参照ください)

司祭 まことに聖なる神、

すべての聖性の源である父よ、いま、聖霊を注ぎ、

この供えものを聖なるものとしてください。

わたしたちのために、主イエス・キリストの御からだ + 御血になりますように。

主イエスはすすんで受難に向かう前に、パンを取り、感謝をささげ、裂いて、

弟子に与えて仰せになりました。

「皆、これを取って食べなさい。これはあなたがたのために渡される

わたしのからだ (である)。」

(司祭がホスティアを示した後、会衆は司祭とともに手を合わせて深く礼をする。)

食事の後に 同じように 杯を取り、感謝をささげ、弟子に与えて仰せになりました。

「皆、これを受けて飲みなさい。これはわたしの血の杯、あなたがたと多くの人のために

流されて罪のゆるしとなる新しい永遠の契約の血 (である)。

これをわたしの記念として行いなさい。」

(司祭がカリスを示した後、会衆は司祭とともに手を合わせて深く礼をする。)

司祭 信仰の神秘。

会衆 主よ、あなたの死を告げ知らせ、復活をほめたたえます。

再び来られるときまで。

司祭 聖なる父よ、わたしたちはいま、主イエスの死と復活の記念を行い、

み前であなたに奉仕できることを感謝し、いのちのパンと救いの杯をささげます。

キリストの御からだと御血にとともにあずかるわたしたちが、

聖霊によって一つに結ばれますように。

世界に広がるあなたの教会を思い起こし、教皇○○○○、わたしたちの司教○○○○、

すべての奉仕者とともに、あなたの民をまことの愛で満たしてください。

特定の死者のためのミサの場合は、次の祈りを加えることができる。

(きょう) この世からあなたのもとに召された ○○○○を心に留めてください。

洗礼によってキリストの死に結ばれた者が、その復活にも結ばれますように。

また、復活の希望をもって眠りについたわたしたちの兄弟姉妹と、

あなたのいつくしみのうちに亡くなったすべての人を心に留め、
あなたの光の中に受け入れてください。
いま、ここに集うわたしたちをあわれみ、神の母おとめマリアと聖ヨセフ、
使徒とすべての時代の聖人とともに、永遠のいのちにあずからせてください。
御子イエス・キリストを通して、あなたをほめたたえることができますように。

司祭 キリストによってキリストとともにキリストのうちに、
聖霊の交わりの中で、全能の神、父であるあなたに、
すべての誉れと栄光は、世々に至るまで、

会衆 アーメン。

主の祈り

司祭 主の教えを守り、みことばに従い、つつしんで主の祈りを唱えましょう。

一同 天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。み国が来ますように。
みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

司祭 いつくしみ深い父よ、すべての悪からわたしたちを救い、
世界に平和をお与えください。
あなたのあわれみに支えられて、罪から解放され、
すべての困難に打ち勝つことができますように。
わたしたちの希望、救い主イエス・キリストが来られるのを待ち望んでいます。

会衆 国と力と栄光は、永遠にあなたのもの。

教会に平和を願う祈り

司祭 主イエス・キリスト、あなたは使徒に仰せになりました。
「わたしは平和を残し、わたしの平和をあなたがたに与える。」
主よ、わたしたちの罪ではなく、教会の信仰を顧み、
おことばのとおり教会に平和と一致をお与えください。
あなたはまことのいのち、すべてを導かれる神、世々とこしえに。

会衆 アーメン。

平和のあいさつ

司祭 主の平和がいつも皆さんとともに。

会衆 またあなたとともに。

司祭 互いに平和のあいさつを交わしましょう。

パンの分割

平和の賛歌（アニユス・デイ）

会衆 世の罪を取り除く神の小羊、いつくしみをわたしたちに。
世の罪を取り除く神の小羊、いつくしみをわたしたちに。
世の罪を取り除く神の小羊、平和をわたしたちに。

拝領前の信仰告白

司祭 世の罪を取り除く神の小羊。
神の小羊の食卓に招かれた人は幸い。
一同 主よ、わたしはあなたをお迎えするにふさわしい者ではありません。
おことばをいただくだけで救われます。

司祭の拝領

拝領の歌（拝領唱）

信者の拝領

司祭 キリストの御からだ。
拝領者 アーメン。

拝領祈願

司祭 祈りましょう。・・・
会衆 アーメン。

閉 祭

派遣の祝福

司祭 主は皆さんとともに。
会衆 またあなたとともに。
司祭 全能の神、父と子と聖霊の祝福が + 皆さんの上にありますように。
会衆 アーメン。

閉祭のことば

助祭 感謝の祭儀を終わります。
行きましょう、主の平和のうちに。
会衆 神に感謝。

閉祭の歌・退堂

ミサ式次第（会衆用・簡易版）

2022年11月27日

編集責任 カトリック瀬戸教会 典礼委員会
